

会報 下館ロータリークラブ



Lend a Hand

SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2003-2004

RI会長

ジョナサン B. マジアベ

RIテーマ

手を貸そう

No.1933

発行日：平成16年3月24日

本日のプログラム

- 外部卓話 「茨城の産業活性化」
茨城県商工労働部 滝本 徹 部長

次週のプログラム

- 36分例会

前々々例会報告 第2164回 2004/3/3(水)

ようこそお客様

しもだて紫水RC 萩原亢雄さん
米山奨学生 陳 柱石さん

会長挨拶

日向野 陽 会長

国際ロータリー100周年記念準備事業「さくら150本植樹」実施。

本日の毎日新聞に旭ヶ丘「さくら植樹」の様子が掲載されていましたが、ご覧になったでしょうか!!

2月29日天気予報では50%の確率で雨が降る予定でしたが、当日参加しましたボランティアの皆様の願いが通じたのか、筑波山も顔を出してくれました。風もなく・気温も上がりとても暖かくまさに「さくら植樹」日和でした。

当日は富山市長初め国土交通省下館河川事務所・小林所長、新井・田所両県会議員他十数名のご来賓の皆様と、一般公募のボランティアの皆さん、各中学校の生徒諸君、ボーイスカウト・ガールスカウト皆様、ロータリーアクター、ロータリアン含め350名を超える皆様の応援を頂きまして感激致しました。

さくら博士「田中秀明先生」より、分り易く植樹の指導を頂いた事もありますが、まさに「案ずるより産むが易し」でしてボランティアに参加するような子供たちは、全員一生懸命に心を込めて植樹をしてくれました。

小さな「一年生のさくら苗木」を植え、記念の名札をニコニコしながら付ける子供たち、木札の後ろに「綺麗な花を早く咲かせて」「早く大きく育て下さい」等、それぞれの思いを込めて書かれていました。

今後は、管理育成をしっかりと行い、10年後には立派なさくらの木に育て上げ、地域住民の皆さんと一緒に花見が出来ます事を楽しみにしています。尚、担当委員会の社会奉仕委員会・環境保全委員会・100周年記念準備委員会の皆様に改めてお礼を申し上げます。

根本武司会員・元気にリハビリ会員の皆様よろしく1月に体調を崩されました根本会員ですが、病状が大変良くなってきたと言う事で、2月下旬に小林幹事と見舞いに行ってきました。言葉もはっきりと話せますし、血色も良く、少し不自由な右手も日を追う毎に良くなっていくようです。ロータリーは、とても楽しいし・好きです。早く良くなって例会に出席したいと言っていました。一日も早く根本さんが退院出来ます様、皆さんで励ましの手紙や電話を入れていただき元氣をつけてください。

理事会報告

小林 一彦 幹事

1. 4月例会プログラムを承認
2. 4月3日(土)～4日(日)の地区大会について
(1)交通手段として2日間ともバスを使用する
(2)4月7日(水)の例会を地区大会への振替休会とする。以上2点を承認
3. 4月14日(水)の例会は会員、家族のグルメの旅(東京・六本木方面)のため移動例会とすることを承認
4. 新入会員の推せんを承認 会員選考委員会、職業分類委員会に会員資格の確認を依頼
5. その他
(1)根本武司会員の病氣入院にクラブを代表して会長・幹事で病院に見舞った事を報告
(2)国際交流友の会の閉講式(3/23日)に現・新会長、国際奉仕委員長の出席を依頼
(3)100周年記念委員会より植樹のお礼と毎日新聞に掲載ありとの報告あり
(4)4月理事会は4月7日(水)休会につき3月31日(水)に開催することを確認。
(5)4月理事会より次年度幹事の見学の要請あり

幹事報告

小林 一彦 幹事

1. RI 2004年国際大会(関西)実行委員会事務局より大会開催にあたっての会場への交通手段開会式会場での受付体制等についてのお願いの案内を受理
 2. 第6分区ガバナー補佐、軽部正紀様よりロータリーファミリー分区大会の礼状と決算書を受理
 3. 社会福祉法人・下館市社会福祉協議会より 第24回「まごころ福祉のまちづくり」入選作文集を受理
- 例会場・日時変更のお知らせ
- ・岩瀬RC
3月17日(水)の例会は下記の通り変更致します
【日時】3月17日(水) 午後6:30～
【場所】湖畔閣 岩瀬町上野原
3月31日(水)の例会は4月4日(日)の地区大会(移動例会)へ振替となります。
4月7日(水)の例会は下記の通り変更致します。
【日時】4月8日(木) 午後6:00～
【場所】ホテル山の荘 笠間市笠間975-2
【事由】笠間、友部、岩瀬、真壁4クラブによる観桜会のため
 - ・真壁RC
3月2日(火)の例会は下記の通り変更致します。

【日時】3月2日(火) 午後7:00～

【場所】うおくら

【事由】夜の例会のため

●会報受理

笠間RC、下妻RC、岩瀬RC



▲会員誕生スナップ

会員卓話

常陽銀行下館支店支店長 舘野 孝男 会員

昨年の8月に下館ロータリークラブに入会をさせて頂きまして丁度7カ月が過ぎた所です。1ヶ月程前に、栗原さんから「そろそろ新入会員卓話をお願いします。」と依頼されました。何をお話させて頂こうかと考えましたが、私には銀行に関するお話しが出来ませんので、本日は



銀行は、どうしてこんなに弱くなったのか。そして金融不安のある中で

なぜ、今ペイオフを解禁するのか、

来年4月のペイオフ全面解禁で、私達の預金はどうなるのか。

ということについてお話をさせて頂きたいと思います。

私の出身は下妻でございます。私の実家は、カラーテレビの部品を組立てる小さな町工場をやっておりました。近所のおばちゃんを15人程雇い昭和40年代のカラーテレビの普及と共に忙しく、仕事も順調でありました。学校を卒業したら長男でありましたので、家業を継ぐ予定でありましたが、昭和46年、47年のドルショックの影響で、仕事は激減し昭和48年に工場を閉鎖いたしました。この時、忙しい時は、休みもなく働き、不景気になると途端に仕事が無くなるという、下請けの悲哀を味わいました。幸い、少しの貯えがあったようで、借金を返済した残りでアパートを建て、両親はアパート収入で生活することになりました。私の方は、後を継ぐつもりの工場がなくなりましたので慌てまして、父に相談しましたら、「銀行は潰れないから銀行に行け」と言われまして、父親の「潰れない」という言葉は妙に説得力がありまして常陽銀行に入った訳であります。

昭和48年に常陽銀行に入りまして今年で30年になりますが、父親が言っていた銀行は潰れないという不倒神話がありましたのは、当初の15年程であとの15年は、銀行の合併や破綻がめずらしくない「銀行冬の時代」でありました。

茨城県内でも石岡信金が破綻し、関東銀行とつくば銀行が合併し、水戸信金と土浦信金が合併、県信と日立信

組、勝田信組が合併し金融機関の整理、淘汰が進んでおります。

ではなぜ銀行はこんなに弱くなってしまったのでしょうか。私は最大の原因は銀行の中に、「お上頼み」と「横並び意識」が蔓延していたことであると思っております。

かつて銀行は大蔵省による「護送船団方式」と呼ばれる行政手法の下で、安定した経営を行なっておりました。皆さんもご承知のように、護送船団方式は、「馬力の大きい船と馬力の小さい船を同じスピードで走らせる」というものです。つまり、資金量の小さな銀行でも、きちんと利益が上げられるようになっており、規模の大きい銀行はより多くの利益が上げられるようになっておりました。ですから銀行はこぞって量の拡大に走った訳であります。

この量の拡大に拍車を掛けたのが、1987年(昭和62年)に制定されましたリゾート法であります。リゾート法は、民間活力を活用して地方にリゾートホテルやゴルフ場スキー場を建設して地域振興を図ろうとするものでした。国の認定を受ければ税制面の優遇などの特典があることから、全国各地で大型のリゾートホテルやゴルフ場が建設されました。この計画に資金を出したのが銀行であり、開発したのが建設会社であり不動産会社であり、バブルが最高潮に達した訳です。取り分けリゾート開発に熱心であったのが北海道拓殖銀行であり日本長期信用銀行、日本債券信用銀行、足利銀行でありまして、いずれもバブル崩壊後、破綻に追い込まれております。つまり、世の中が変わり、量から質の時代へと言われている中、銀行の中に蔓延している「横並び意識」の下で、こぞって量の拡大に走り、経済規模を超えた融資を行い、バブルをまねき、そしてそれが崩壊して現在の姿になった訳であります。過去の成功体験だけで仕事をしているとこうなるといういい例であると思えます。

それではこのように金融機関が多額の不良債権を抱え、信用不安をおこし易い金融環境下で、なぜ来年4月より「ペイオフ全面解禁」をするのでしょうか。

金融機関の破綻がめずらしくなくなったことから、これまでのように税金で全額預金を保護することが難しくなった。

ペイオフが解禁されれば、預金者の目は厳しくなり金融機関を選別するようになることから、金融機関としても問題を先送りには出来ず経営改善が進み、結果として金融システムの安定につながるということです。

こうした理由からペイオフ解禁となったのであります。では、ペイオフとはどういう意味かと申しますとペイオフを辞書で調べて見ると「支払」とか「清算」という意味です。一般的には、金融機関が破綻した場合は預金の内元本1,000万円とその利息は補償されますが、それを超えた金額はカットされることかありますよという意味です。

ペイオフは平成14年4月から一部解禁されております。現在のペイオフの内容はお手元の資料の2ページをご覧くださいと思いますが、当座、普通、別段預金については金額保護されております。定期預金などの定期性預金については元本1,000万円までとその利息について保護されております。

これが来年4月以降は、資料の網かけになっております「利息のつかない等の条件を満たす預金」全額保護となります。分かりにくいと思いますが下の(1)に書いてありますが「無利息、要求払い、決済サービスを

提供出来ること」という3条件を満たす預金は、全額保護しますとなっております。具体的には現時点ではこの条件を満たす預金は、当座預金だけであります。普通預金は全額保護の対象からはずれることになります。ですから銀行では現在利息の付かない普通預金を作ることを検討しております。

昨年11月末に足利銀行が破綻いたしました。この時は、ペイオフが解禁されているにもかかわらず、預金が全額保護されました。これは預金保険法の中に「日本全体または広範囲な地域が、金融危機に陥る恐れがあると内閣総理大臣が認める時には、金融危機対応会議を経て対応措置を請うことが出来る」という条項がありまして、足利銀行は「特別危機管理銀行」として預金が全額保護されまして、地域経済に与える影響を最小限に食い止めた訳であります。

今後、金融危機と認められるようなケースでは預金全額保護となることもありますが、これはあくまでも例外的な措置と認識されておかれた方が良いでしょう。つまり金融機関の破綻処理はペイオフ方式が原則ということになります。

最後になりますが、ペイオフ解禁となった現在、預金を預ける立場で何に注意したら良いかということですが

預金を分散すること、1金融機関1,000万円以内にすること

借入れがある場合は、預金との相殺が可能でありますのでメインバンクに預金を預けた方が良いでしょう。これが面倒な場合は、安全な銀行に預けること、安全な銀行の見分け方は株価や自己資本比率などありますが一番参考になるのが週刊誌（ダイヤモンドや東洋経済）などに発表される“銀行ランキング”を参考にされると良いでしょう。

これまで破綻した銀行は全て下位にランクされておりました。因みに常陽銀行はだいたい上から10番目前後にランクされております。...宜しくお願いいたします。

大変まとまりのない話になりましたが皆様の大切な財産管理に何かのご参考になれば幸いです。

米山奨学生 陳柱石さん

筑波大学博士課程終了挨拶



紹介 永盛宣也さん

Smile Box

加藤 昌美 委員長

▶結婚記念

鴨志田寿夫さん・加藤昌美さん・渡辺利夫さん・
八木雅夫さん・大林 稔さん・新井貞男さん・
星野英夫さん・日向野陽さん

▶夫人誕生

須藤 昂さん・小嶋一彰さん・嶋田正巳さん・
永盛宣也さん・滝田昌甫さん

▶会員誕生

鴨志田寿夫さん・早瀬浩一さん・嶋田正巳さん・
栗原正直さん・大関幸政さん・新井貞男さん・
鈴木 貢さん・増淵文夫さん・小倉利一さん・
浜野 清さん

日向野陽さん さくら植樹、無事終了致しました。会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

陳 柱石さん 毎月一回、下館RCへ通うのは今日は最後になりました。米山奨学金の期間中にちゃんと卒業できるのはすごく嬉しいです。下館RCの皆さんへ、この2年間ありがとうございました。

浜野紘嗣さん 桜の植樹ご協力ありがとうございました。館野会員の卓話楽しみです。

大林 稔さん 館野会員の卓話を祈念して。2/25急用ができ休みましたので。

関谷 徹さん 2/29の桜植樹につきましては皆様の多大なるサポートで無事終了することが出来ました。本当にありがとうございました。感謝致します。

古田貢一さん 常陽銀行館野支店長卓話ががんばって下さい。
鈴木光則さん 館野さんの卓話を楽しみにしています。
永盛友治さん 桜植樹では諏訪哲也さん手作りのおいしい焼そばごちそう様でした。館野支店長の卓話を記念して。

小嶋一彰さん 館野会員の卓話を記念して

八木雅夫さん 館野さん卓話期待しております

栗原正直さん 館野さんの卓話楽しみにしています。

百目鬼博行さん 館野会員の卓話楽しみにしています。

渡辺利夫さん 桜の植樹おつかれさまでした。

加藤昌美さん 館野会員の卓話楽しみにしております。

本日の合計 136,000円 累計 1,811,000円

出席状況報告

渡辺 進 委員長

例会日	会員数	出席	欠席	病欠	免除
3/3	69	55	10	0	4

メイクアップ

2/26 RAC

日向野陽さん・浜野紘嗣さん・小林一彦さん・
大島康洋さん・佐藤仁一さん

2/29 桜植樹

日向野陽さん・小林一彦さん・関谷 徹さん・
司代隆之さん・諏訪哲也さん・栗原正直さん・
星野英夫さん・佐藤仁一さん・加藤昌美さん・
大林 稔さん・浜野紘嗣さん・柿田平吉さん・
増淵文夫さん・鈴木光則さん・荒川洋一さん・
中西悦夫さん・嶋田正巳さん・高橋秀夫さん・
永盛 武さん・小薬俊夫さん・新井利平さん・
中丸 健さん・菊地祥明さん・柳沢和己さん・
奥沢裕二さん・井狩浩一さん・細谷 貢さん・
中里泰久さん・大関幸政さん

3/2 しもだて紫水RC

小薬俊夫さん・井狩浩一さん

国際ロータリー100周年記念事業 桜150本植樹

2月29日旭ヶ丘遊水池において、富山下館市長、国土交通省小林下館河川事務所所長、新井・田所県議会議員他の皆様のご臨席のもと、約350人のボランティアの皆様のご協力により、国際ロータリー100周年記念事業の第一段として150本の桜が植樹されました。

メンバーをはじめ多くの皆様のご協力に感謝いたします。
これに先立ち、18日、21日にも準備作業が行われました。



準備作業



富山市長、田所県会議員



田中先生より植樹指導



開会式



前々例会報告 第2165回 2004/3/9(火)

幹事報告

小林 一彦 幹事

1. RIより2004年国際大会の信任状を受理
2. RI機関誌「THE ROTARIAN」2004年3月号を受理
3. (財)日本フォスター・プラン協会より「フォスター・プラン」の活動協力の依頼状を受理(国際奉仕委員会へ)
4. 映画波山製作委員会より「HAZAN」上映会情報を受理

●会報受理
結城RC

しもだて紫水RCとの合同例会 於: ホテルニューつたや

外部卓話

全日本柔道連盟国際柔道委員会委員長
筑波大学体育科学系教授 中村 良三 さん

「国際柔道世界の柔道と日本の柔道について」

私は筑波大学で柔道を指導しております。

筑波大学の前身は東京教育大学でありますし、その前は東京文理大学、そしてそのもともとは東京高等師範学校ということになっております。



その最初の東京高等師範学校の校長（現在では学長）を20年以上勤められた方が嘉納治五郎という柔道の創設者なのです。

柔道の創設者として知られていますが、教育者、そして体育の父でもあるのです。またアジアで最初のオリンピック委員となり、幻となりましたが戦前に東京オリンピック開催を誘致しました。これは戦争のため中止となっております。また日本体育協会の設立等多くの業績を残されております。

その嘉納治五郎が生涯かけて取り組みました柔道ですが現在世界の柔道としてオリンピック種目にまで普及しているわけです。世界の柔道の統括組織である国際柔道連盟というのがあるわけですがここに加盟している国と地域は188カ国となっております。

世界選手権は各国に参加の権利があります。オリンピックは世界選手権や各大陸大会の上位の選手を持つ国に出場権を与えております。只10数カ国は殆ど活動をしていない名前だけの加盟国も有ります。これは柔道政治の結果ですが国際柔道連盟の役員選挙のために自分に協力してくれそうな未加盟国に金銭的な援助、見返りを約束して加盟させて投票させるためのものです。国際柔道連盟の最高議決機関は総会ですが、ここで選挙が行われ、日本も名前だけの加盟国も同じ一票で決められていきます。連盟の執行部は11名ありますが、内5名は各大陸柔道連盟（アジア、アフリカ、パンアメリカ、ヨーロッパ、オセアニア）会長が自動的に副会長として入ります。これは各大陸連盟の選挙で選ばれてきます。残りの6名は半数ずつ総会で4年任期で2年ごとに選ばれます。即ち会長、審判理事、スポーツ理事の3ポスト（来年の総会で選挙）、事務総長、財務総長、教育・コーチング理事（昨年大阪での総会で改選）です。この6名については同じ国のものはなれないルールとなっております。システムとしては民主的に見えますが実際は政治の駆け引きの場になっています。その政治力で選ばれた執行部で世界の柔道を動かしています。票をあつめることが一番であり柔道の経験、知識、能力は関係なくなっています。

今年8月ギリシャのアテネで開催されるオリンピック、日本の柔道に期待されるところは大きいと言うことは理解をしています。オリンピックの年になると急に柔道が注目されてくるわけです。

柔道は体重別試合と元々からあった体重無差別試合の併用で行われています。7階級とオープンの男女です。ただオリンピックではオープン、体重無差別の試合は有りません。これは女子をオリンピックに採用するにあたってI・O・Cとの交渉でオリンピックの肥大化もあって男子無差別を止める代わりに女子を行うということで認められた経緯があります。

大変なのは日本の代表争いです現在各階級の出場権は国に与えられていて、個人には有りません。その決定は男子では4月4日の選抜体重別選手権各級8名によるトーナメント戦で決定されます。但し重量級は4月29日の全日本選手権大会まで持ち越されます。女子は4月11日の同じく選抜体重別選手権大会、4月18日の全日本選手権大会により決定されます。但しこの大会だけで選ぶのではなく此れまでの実績、対外国選手との戦績を加えて選考されます。特に外国選手に弱い者は選ばれても勝てませんので外れることになります。このような事情で試合前に大体各階級2～3名に絞られております。

そして今一番注目されているのは男子の100超級と100級の代表争いです。特に100超級では井上康生と鈴木啓示

が、100超級ではこれに棟田を加えてみつどもえとなっております。三人とも昨年の世界選手権・大阪のチャンピオンでありオリンピックでは金メダルを狙える力をもっているわけです。代表の選考に苦慮するところです。100級では井上の実績は群を抜いていますが、最近鈴木が急成長しており、最終選考会の結果で鈴木になる場合も考えられます。100超級では100級を外れた選手と棟田の争いとなります。井上、鈴木どちらも力的には棟田に劣らず、体重も100～105位ではないかと思えますし棟田との争いになるうかと思われれます。2つの選考試合が注目されます。

柔道は人間教育をうたっております。他のスポーツでは一般社会が認めても柔道では受け入れられません。金髪や真っ赤に髪を染めることは柔道ではそぐわないわけです。とくにプロとは一線引かなければなりません。中村紀広選手やサッカー選手が許されても柔道選手はゆるされないわけです。最近アマチュアとプロ、スポーツ選手と芸能人との間にケジメが無くなってきていると思います。

私は嘉納治五郎師範が柔道の窮境の目的は攻撃、防御の柔道の練習をとおして、心身を鍛練し、斯道の神髓を体得し、そうしてこれによって己を完成させよを補益するとしている。即ち柔道は人間教育であるといっています。そのことが忘れられ只試合で勝てばよいという風潮になってしまってきていることが最近多いと感じられます。そこで講道館、全日本柔道連盟に働きかけをして嘉納治五郎師範の教えをもう一度思い起こしトップ選手から子供たちまで柔道の本当の教え、嘉納師範の考えに立ち返ろうという活動、柔道ルネッサンスという運動を立ち上げました。三年たっておりますが、イロイロな活動が有りますが4つの部門に別れて動いております。1つはルネッサンス啓蒙活動、2つめは指導者への協力依頼、3つめは日本の代表選手を含めての活動、ボランティア活動、4つめは障害者への協力、交流などです。すこしづつ成果が上がってきたとは思っておりますが、このところ少しマンネリがしてきたかなと反省しているところです。とにかく柔道の人達が強く逞しいだけではなく道場を離れたら優しく、思いやりがあって、勉強も頑張り、将来日本の為に活躍できる人材に育てると言うことが我々の責任であると思うわけです。なかなか道は遠いと思いますが頑張っていかなければなりません。

Smile Box

加藤 昌美 委員長

- | | |
|---------|---------------------------------|
| 日向野陽さん | 合同例会を記念して。中村良三先生卓話ありがとうございました。 |
| 小林一彦さん | 合同例会を記念して。本日はお世話になります。 |
| 根岸六郎さん | 久し振りの紫水合同例会楽しみに |
| 関谷 徹さん | 社会奉仕委員会として下館保健所の会議に出席するため早退します。 |
| 飯田敏夫さん | 合同例会を記念して。紫水RCにはお世話になります。 |
| 百目鬼博行さん | 合同例会を記念して。紫水RCにはお世話になります。 |
| 加藤昌美さん | 合同例会を記念して。紫水RCには大変お世話になります。 |

本日の合計 13,000円 累計 1,824,000円

よろず相談 於：アルテリオ

会長挨拶 日向野 陽 会長

3月7日に、次年度の地区チーム研修セミナーが水戸で開催されました。

参加者は各分科会に分かれ研修を受けましたが、国際奉仕・ロータリー財団・青少年交換・IT情報伝達等の各委員さんはとても若く、私は上から数えた方が早くなってしまいました。地区委員も全体的に若返っている感じを受けました。

同日、つくばシティRCの10周年記念式典が開催され、浜野副会長と小林幹事に出席していただき有難う御座いました。

今日は、下館商工会議所の「わくわくロードイン下館」と行事が重なりまして、ロータリー会員が何名が参加できません、相談内容によりましては対応が難しい場合もあるかも知れませんが、地域住民の皆様の悩みを一人でも多く相談出来れば幸いです。又、この様な外に向けた奉仕活動が、ロータリーのPRにつながる事と思います。

本日の「よろず相談」担当の職業奉仕委員会の皆様には早朝よりの準備ありがとうございました。



幹事報告 小林 一彦 幹事

1. 2003～2004年度RI会長賞申込書提出の案内状受理
2. タイ友好地区青少年招請に伴う諸費用分担のお願い状を受理
3. RI第2820地区ガバナー清水清様、地区幹事日渡洋一様より第2回会長・幹事会の案内状を受理
【日時】2004年4月3日(土) 9:00登録
(地区大会一日目)
【場所】日立シビックセンター多用途ホール
4. 2003～2004年度地区大会のプログラム等の細部の案内状を受理
5. 2004～2005年度RI第2820地区会長エレクト研修セミナー開催の案内を受理
【日時】2004年3月20日(土)～21日(日)
【場所】水戸・三の丸ホテル

6. 2004～2005年度RI第2820地区協議会開催の案内を受理

【日時】2004年4月29日(木・祭日)

9:00登録～16:00

【場所】茨城県民文化センター

7. つくばシティロータリークラブより創立10周年記念式典出席の礼状を受理

8. しもだて紫水ロータリークラブより第72回6RC親善ゴルフ大会の案内を受理

【日時】2004年5月14日(金)

【場所】アジア下館CC 【参加費】6,000円

●例会場・日時変更のお知らせ

・友部RC

3月30日(火)の例会は下記の通り変更します。

【時間】18:30～

【場所】金福 【事由】観桜会のため

4月6日(火)の例会は4月8日(木)へ

3クラブ合同例会のため

▶会報受理

水戸RC、水戸西RC

委員会報告

職業奉仕委員会 飯島 康夫 委員長

よろず相談終了のお礼

今年度も恒例になっている“よろず相談”を3月14日(日)下館地域交流センター(アルテリオ)にて、下館ロータリークラブ会員の協力の基、開催しました。相談会場・控室・例会場の設営・又担当相談員・受付との打合せ後に、朝9:00より相談会を実施しました。

各種相談の対応した内容については、下記の通りです。

項目	法律	税務	不動産・行政等	建築	教育	金融	保険	医療健康	お困りごと	美術	合計
件数	13	1	6	1	1	4	0	2	5	1	34

合計34件相談事があり、法律関係の相談が多くを占め、対応された受付係・又相談員の方々大変御苦勞様でした。又職業奉仕委員会として今年度の事業を無事終了することが出来会員の方々のご協力に深く感謝申し上げます。

4月プログラム予定表

2003 - 2004年度4月

例会	月日	プログラム
第一例会	4月7日 (水)	振替例会 4月3～4日 年次大会
第二例会	4月14日 (水)	グルメの旅
第三例会	4月21日 (水)	会員卓話 郡 定兵衛 会員
第四例会	4月28日 (水)	外部卓話